

車両系林業機械の安全対策に係る検討会開催要綱

1 趣旨

林業現場で使用されている自走可能な林業機械（以下「車両系林業機械」という。）は、現在、労働安全衛生法令の適用がないが、これらの機械のうち、高性能林業機械等（グラップル及びグラップルソーを含む。）は、近年その導入が進んでおり、平成 23 年度末の国内保有台数（国有林野事業で保有しているものを除く。）は 9,827 台と平成 13 年度末と比べ倍となり、死亡災害を含む重大な労働災害も少なからず発生しているところである。

このようなことから、標記検討会を開催し、これら車両系林業機械に係る安全対策について検討を行うことにする。

2 開催方法及び参集者

（1）本検討会は、厚生労働省労働基準局安全衛生部長が林業及び車両系林業機械の使用等について知見を有する者を参集し、構成する。

また、オブザーバーとして林野庁からの参加を求めるものとする。

（2）座長は、参集者がその互選により選任する。座長は、検討会の議事を整理する。

（3）本検討会は、必要に応じ、参集者以外の者に出席を求め、意見を徴することができる。

（4）本検討会は、公開とする。ただし、特定の企業のノウハウ等に係る事案を取り扱う際には非公開とすることができる。

（5）本検討会に係る事務は、厚生労働省労働基準局安全衛生部安全課建設安全対策室が行う。

3 検討事項

（1）車両系林業機械の規制の必要性

（2）車両系林業機械の具体的な安全対策

（3）その他

車両系林業機械の安全対策に係る検討会参集者名簿

独立行政法人森林総合研究所 企画部 広部 伸二 研究協力科長

全国国有林造林生産業連絡協議会 中村 勝信 専務理事

全国森林組合連合会 岩田 茂樹 常務理事

全日本森林林業木材関連産業労働組合連合会 犬飼 米男 書記次長

一般社団法人 林業機械化協会 内山 研史 専務理事

林業・木材製造業労働災害防止協会 市原 紅美雄 教育支援課長

独立行政法人労働安全衛生総合研究所建設安全研究グループ

玉手 聡 上席研究員

(50音順)

(オブザーバー)

林野庁林政部研究指導課

永野 徹 研究企画官

林野庁林政部経営課林業労働対策室

進藤 博文 課長補佐

大島 真一 林業労働安全衛生指導官